

第71回 NHK杯全国高校放送コンテスト大阪大会 決勝 アナウンス部門 審査結果および講評

上段は自分の原稿についての講評、下段は課題原稿についての講評

審査順	学校名	名前	得点/400	各審査員講評
1	桃山学院	村居 心和	260	<p>声安定している。声の表情がとぼしい。はっきり発音した方がよい。文のまとまりがやや弱い。意味によって起伏をキーワードになる言葉が不明瞭。リードがわかりにくい。作った声に聞こえた。読みが暗い印象。番号は元気よく、少し歌いあげる。調子がついている。誰の活動が早く伝えてほしい。もう少し明るく読んでほしい。何部か聞こえづらい。リード文が分かりませんでした。無声化ができていません。自然なイントネーションが身につけましょう。語尾が横開きになっています。語尾伸び注意。教育？教育団体なの？</p> <p>フレーズを考えて。早い。長い文の処理に注意。読むことで精いっぱいな印象。文末を下げすぎる。高槻市が言いづらそう。課題文のほうが自然に読めていると思います。最低音まで下がるのは文末だけにしてください。</p>
2	府池田	中山 大地	入選	<p>声の響きはよい。滑舌が早く、ややついていっていない。ゆっくり。リップノイズが目立つ。番号のアクセント。語尾が少し不明瞭。やや落ち着きのない読み。言葉づかいや構成に工夫を。声はよく響く。少し早口。丁寧さがほしい。少し早い。力行「キレイ」のキなど。ボトルのルが不明瞭。2番のアクセントは頭高です。音域を広く使って積極的に話しているのは良いと思います。「き」などの音で息が横漏れしないように注意。「問題は無いのか聞いてみました」という問いかけは要るかどうか分かりません。文末の横開きに注意。</p> <p>ショーギのギに注意。少々早く、読むことに精一杯になっている。かたまりを意識して。最低音まで下がるのは文末だけにしてください。「きぎ」の横漏れが惜しい。全体として、長い意味句を自然に話していて好印象でした。</p>
3	相愛	竹村 美月	271	<p>幅が狭いので、単調に聞こえる。歌の内容など大事なところの強調が逆に沈んでしまう。頭をしっかりと高く出した方がよい。文末に少しあわてる。最後までしっかりと。内容がよく伝わってくる。原稿もよい。自校のニュースとしてよかった。音が流れているので、輪郭をくっきりしたい。プロミネンス注意。丁寧。ニュースの核がわかりにくい。低音域を使う意識を持とう。声が浮いている。芯のある声が出たらgood。上から下の読む時に、急に下がることもある。校内放送としてふさわしい。3番のアクセントは平板が望ましい。ホットな話題を伝えているという熱量がほしいです。ウェールズ語を使っていることを、いつ言うのが最適だろう。コメントに入る前のポーズは長すぎた。「今日のお昼の」というより、「それでは」ぐらいがいいと思います。</p> <p>テンポは良いが、内容の読み込み不足。整備の漢字の読み間違い。グラダラ流れる。文の構造と読みのテンポに注意。まとまりを考えて。早い。将棋のまちをもっと立ててほしい。急に下がる。「10月に」のあとのプレスは要りません。10月に強化するわけじゃないんだから。無声化が惜しい。「数」と「多く」に分けないで。集中が途切れてしまいましたねえ…。</p>
4	四天	下川原 千尋	265	<p>音量がやや小さく、マイクに乗っていない。声の表情がとぼしい。発音、発声をもっと切れよく意識した方がよい。「し」が「す」に聞こえる。アクセントミスに注意。内容は伝わってくるが、接続詞「ですが」が気になる。基本的なイントネーション、原稿の構成に注意。伝えたい内容の核は？ラ行「メダル」のル。嬉しいニュースなので、もっと嬉しそうに元気に読んでほしい。放送では「オリンピック」という言葉を使います。オリンピックは2か月後。目前に迫った大舞台に向けて、今どうしているのかを知りたかったです。情報を更新してほしいです。スポーツの話題としては、もうちょっとエネルギーな語り口がいいですね。</p> <p>長い文の処理に注意。暗い。少し早口。テンポの緩急を考えて。アクセントに注意。まとまりを考えて。うねりが出ている。伝えることを意識して。「通して」のアクセント。音域が狭くなって、長い意味句を話すには窮屈になったと思います。「さーに」に聞こえます。最低音まで下がるのは文末だけにしてほしいです。</p>
5	いちりつ	道家 晴菜	3位	<p>音量があり安定している。「し」が「す」に近く聞こえる。意味のまとまり、強調する部分が意識できている。間もよくとれている。声が高くうすく聞こえるので響かせ方や高低の使い方を工夫しては？読みのスピードの工夫がよい。接続詞「ですが」に違和感。音の輪郭に注意。やや抜ける文末。うわついたところが見られる。落ち着いた発声。少し歌いあげる調子。「～誘われました」などの語尾が早くなる。浮いてしまうところがある。元気があってよい。助詞の「を」の発音は「お」です。昔話が長く感じます。昔のことはインタビューするしかないでしょう？あなたが自分で現場に行けるような展開にしてください。野球とけん玉がつながっているというなら、それを具体的なエピソードで裏付けてほしいです。</p> <p>音の幅を広げたい。文が長いと浮く。もう少し下の音も使えると安心して聞くことができる。課題のほうが明るく高い声でした。「ことが」など、余計な立て直しが残っています。「こーえん」になっています。「将棋盤を」が低くて「イメージ」が高いのはおかしいです。笑声を意識しすぎたと思います。</p>

第71回 NHK杯全国高校放送コンテスト大阪大会 決勝 アナウンス部門 審査結果および講評

上段は自分の原稿についての講評、下段は課題原稿についての講評

審査順	学校名	名前	得点/400	各審査員講評
6	桃山学院	金沢 紋伽	入選	<p>単語を大事にしすぎて文全体の意味が聞こえにくい。アクセントミスあり。声は大きく、発音ははっきりしている。手の動きが気になる。文の頭が強くて、クセに聞こえる。意味を伝えようという気は感じられる。「カイジョウされる」は表現の工夫を。イントネーションや長い文の処理に注意。文末が苦しそう。やや単調。音域やテンポはよい。言葉づかいに注意。「この春」が低い。タ行「使える」のツが不明瞭。語尾が急に下がる。「自治会」が不明瞭。コメントが浮いている。「複数」の無声化が苦手なら、無理に使わなくていいと思います。「皆さん」が適切かどうか。最低音まで下がるのは文末だけにしてください。無声化を練習して。「かいじょう」は書き言葉。コメント引用をしたら、誰のコメントが最適かな？平板アクセントの「行司」は相撲です。</p> <p>テンポが早く、間が短い。内容理解に注意。緩急を意識しよう。ところどころ声が裏返る。意味のまとまりの解釈が誤っている箇所があります。自然な緩急が、まだ難しいようです。「一新します」の「い」が消えました。</p>
7	府箕面	大乘 悠花	275	<p>声量はおおしくて良いが、発音がはっきり聞こえない。マイクに近すぎるのではないかな。文末が急いでいる。～でした、～ました、など、最後をゆっくり読むとよい。全体的にやや早い。間をうまく考えた方がよい。伝えようとする工夫がある。趣味などが聞こえにくい。文末が無理に早くなりすぎて不自然。ニュースの核は何？発音に雑なところがある。音域はよい。リード文の後に間をとって。文末が早い。下がり方が急。校内放送？リード文が忙しいです。「中心に」が極端に速く低い。最低音まで下がるのは文末だけにしてください。文末の横開きに注意。一つ一つの情報は努力して集めたのが分かりましたが、流れを作るのが難しかったですね。</p> <p>テンポが早い。間のとり方を工夫。マイクに近い。早くて情報が入らない。ツゲのアクセント。読むことに精一杯な印象。文の後半が早く下がる。もっと間をとった方がよい。「つなげて」のアクセント。読みなれていないものを伝えるときこそ、焦らず丁寧に。</p>
8	プール	佐藤 優希	271	<p>安定しているが、全体に平坦で文末が弱く聞こえる。発音が甘く、全体にふわっとしている。間はよい。アクセントミスがいくつか。意味のとり方は良いので、それを音に反映させて。原稿からよく伝わってくる。イメージもわく。うわついて固有名詞が聞こえにくい。文の区切りやイントネーションに注意。「続けて」アクセント。落ちない。発音が甘いところがある。構成に注意。「非常勤」が不明瞭。発声・発音が口の奥の方で、前に出ていない。浮いている部分が多い。「続けて」のアクセント。興味を引くリード文にするのが難しかったですね。「家」など、発音が雑になった箇所がありました。段落の切り替わりが分かりにくい。アクセントのミスが複数ありました。</p> <p>だんだんと音域が狭くなる。「整備」の読み間違い。長い文が苦しい。読みに迷いがある。自信がないのか、言葉をのみこんでしまっている。もっと人に伝えることを意識して。「こうえん」に聞こえました。読みなれていないものを伝えるために、あえて速度を遅くしたのは賢明な対応だと思います。マイクから遠くなったと思います。「つつしみます」になってしまった。</p>
9	四天東	高木 詩歩	2位	<p>内容が身近で面白く、構成がよい。強調されるところもよい。よくわかる。「す」の発音がやや不明瞭になるところも。全体的によいが、声の出し方や響かせ方をいまいし頑張るのではないかな？響きが薄い。原稿がよい。多方面への取材がなされ、内容がよく伝わった。落ち着き、内容、音の工夫がよい。「危機」の発音に注意。声のハリや元気がほしい。「大好きな人たちは」などで助詞が下がりすぎ。もう少しキャッチーな声の雰囲気を読んでほしい。危機といっても本当に深刻な危機ではないですよね？語り口と内容が合っているかどうか。「アイスクリームが」が低くて「大好きな」だけ高いのはおかしいです。文末以外の助詞が下がりすぎないように注意。「ファンが多い」だけ間延びしてしまいました。</p> <p>スピードの変化がよい。内容のとらえ方がよい。アクセントに注意。文の構造やテンポを考えて。間を意識して。大阪がオオサコに聞こえる。長い意味句に対応できる深い呼吸ができていたと思います。助詞伸び注意。「多くの」など、アクセントの下がり幅が狭すぎる箇所があります。「一新します」は我慢できずにスピード違反でした。</p>
10	相愛	宮城 美空	262	<p>文と文が独立した感じで、流れが感じられない。声量はあるが、発音がはっきりしないところがあるので、ゆっくりははっきり言った方がよい。音が消えるところがあるので、集中力を最後まで切らさないこと。原稿は工夫されているが、読み込みの不足を感じる。プロミネンスに注意。区切り方に注意。「～の生徒がいます」の始まり方は、表現に工夫がほしい。伝えたいことは何？元気でよい。個人名はもっとしっかり言ってほしい。早くて消えている。緊張している？間はOK。「ツ」などのタ行が弱い。文末の高止まりに注意。「花井さんが今取り組んでいるのは」など、コンパクトに折りたたんで伝えたいです。「びたつと」など、無声化が惜しい。「厳しく」は「び」だけを高く。</p> <p>読むのがやっとの印象。「整備」の読み間違い。文の構造や緩急のつけかたに注意。タ行。緊張が伝わる。無声化ができていない。心折れないで最後まで頑張れ。後半が早くなっている。無声化をあきらめないで。自校ニュースと比べて、音飛びが増えました。慣れていないものほど丁寧に。</p>

上段は自分の原稿についての講評、下段は課題原稿についての講評

審査順	学校名	名前	得点/400	各審査員講評
11	桃山学院	柿木 菜緒	280	<p>書き出し、ひきつけ方がよい。助詞がのびて、やや歌っているように聞こえる。「満足されました」に違和感。文末のクセが気になる。リードや構成に注意。冒頭のコメントの処理に注意。校内放送の内容？番組のよう。大事なテーマだと思いが、「」の引用から始めるのが最適かどうかをよく考えて。「ようです」のような曖昧な表現は不適切です。「常設」は書き言葉。もっと自然に話せる言葉もあると思います。校内の仲間たちにとって新しく有益な情報だったかな？審査員に珍しがってもらおうとしているように感じました。</p> <p>課題は早い。滑舌はついていっているが、内容が理解できない。ちょっと早すぎ。イメージする間がない。長い文の処理に注意。読むことに精一杯な印象。早い。さらに「さ」。長い文脈に対応できる深い呼吸ができていますね。「アピール」だけ高いのはおかしいです。助詞の「を」の発音は「お」にしてください。</p>
12	府池田	山下 芽泉	入選	<p>音量がやや小さく、発音がふわっとしているのでメリハリのない印象。サ行がややはっきり聞こえない。間も使って、伝える工夫を。原稿の内容はよいが、1フレーズが長すぎるところがある。伝えたい内容を整理して、ややうわついている。句末がきえるところがある。伝えたい内容は？早い。声を作っているような印象を受ける。そんな安田さんの～の文章が長い。浮く部分が多い。「もらわない」が不明瞭。早い。大事な部分はゆっくり。リード文、「ニコレル」の前のプレスは要りません。「先生はボランティアです」は複数の解釈が可能な言い方だと思います。語尾の横開きに注意。小太郎の気持ちは分かるけど、情報の具体性が欲しい。終わり方にも工夫を。</p> <p>課題は、綺麗に読んでいるが、流れてしまって意味が伝わるまでならない。読んでしまった。伝える意識を。「将棋のまち」にうねりがある。ポーズに工夫はあるが、早口。もっと元気に読んだらよい。伝えるというところ意識。大事に伝えたい言葉を明確にしたうえで伝えているのは良いと思います。母音が続くことと発音が不安定になると思います。</p>
13	大阪仰星	井上 七海	279	<p>声が高く、響くので重みがあってよい。声の幅を広く使う意識もよい。やや淡々としているので、気持ちをのせてもよい。リードの作り方に注意。音が不自然。内容が伝わりにくい。低い音をもっと自然に。伝えたい内容は？声か奥の方で響いている印象に違和感。文頭が弱い。後半になると元気がなくなる。「」から始めるのが最適ではないと思います。助詞伸び注意。最低音まで下がるのは文末だけにしてください。「校内でも…誇ります」のように、対外的に紹介しているように聞こえる箇所があります。核になる情報が、あるのか無いのか、分かりにくいです。</p> <p>課題は早い。滑舌はよくできているので、伝える意識を全面に出してほしい。内容を伝える意識を。長い文の処理。助詞が流れる。全体的に一本調子な印象。「ともなつて」のアクセント。長い文が早く聞こえにくい。音域の広さを生かして、長い文脈に対応しようとしているのは良いと思います。「さらに取り組みを強化する」のように、ずり上がっている箇所があります。</p>
14	浪速	山本 怜生	入選	<p>音の響きが良い。内容も面白そうだが、読み方が単調で、中身が伝わってこない。なめらかすぎる。自校ニュースにふさわしい。よく伝わってくる。プロミネンス注意。原稿の内容を整理。ターゲットをしぼろう。伝えたい内容の整理を。校内の話題としてOK。ワゴンの「ん」が不明瞭。話題が面白い。一部うねりを感じる場所があった。「番」が不明瞭。文末以外の切れ目で、最低音まで下がらないように注意。「本校」は書き言葉。80秒で伝えるニュースとして考えると、経緯の説明に時間がかかりすぎていると思います。大切にしていきたいと共感する生徒が、何割ぐらいいるでしょう。</p> <p>課題はやや切りすぎ。間をとろう。区切ろうとする意識はよい。助詞が高い。強弱をつけるところが違う？「ともなつて」のアクセント。伝える読みを意識して。元気に。「10月に」のあとのプレスは要りません。声の響きは良いと思います。読むことだけでなく話す経験も積み重ねて、アナウンサーとしての伝達力を高めてください。</p>
15	府豊中	舛井 崇隼	261	<p>音量が小さく滑舌がやや甘いので不明瞭に聞こえる。内容は良く、構成もよいと思うので、間やトーンの変化がほしい。マイクが近い。息づかいまで聞こえた。内容がすこしわかりにくい。口元だけの発声に聞こえる。昨年度のニュース？何の研修か聞き取れなかった。声のハリをつけてほしい。フレーズに注意。伝えたい内容は？口先で読んでいる印象。もっと芯のある声を意識して。ホーチンベトナムパンブーが不明瞭。話していますにうねりがある。「実施され」のように、書き言葉が不用意に使われていると思います。時間が80秒程度と限られています。広く浅く伝えなくて、何かをクローズアップしたいですね。異文化に触れる取り組みがあったというだけじゃなくて、そこでどういう発見があったのか、ハブニングは無かったのか。そのあたりを知りたいですね。</p> <p>課題文の意味はよくわかっているのに、発音を頑張してほしい。もう少し音域を広くしてほしい。マイクが近い。低音が一本調子に聞こえる。リップノイズやマイクの吹かれが入っている。うねりが多い。切れ切れも多い。まとまりをもって読みましょう。焦って聞こえる。「10月に」のあとのプレスは要りません。最低音まで下がるのは文末だけにしてください。「移転によって」のあとのプレスも要りません。速度オーバーになった箇所がありました。</p>

第71回 NHK杯全国高校放送コンテスト大阪大会 決勝 アナウンス部門 審査結果および講評

上段は自分の原稿についての講評、下段は課題原稿についての講評

審査順	学校名	名前	得点/400	各審査員講評
16	相愛	五十嵐 愛桜	269	<p>サ行が不明瞭。苦手な音をなるべく使わない原稿の工夫を。声量は大きく、起伏もよい。声が明るく、聞こえやすい。原稿に学校とのつながりが薄いのが残念。先生の名前が聞こえない。サ行に注意。伝えたい内容は？声が浮く。高い音が特に浮いて聞こえる。「～しました」が急に下がる。うねりがある。「オーベルジ？」細かく聞こえない部分がある。「宇田」の「う」が消えそうです。「空き家」はドミミ。アクセントが不鮮明です。最低音まで下がるのは文末だけにしてください。「予約」が滑ってしまいました。「知っておいしい」になってしまいました。「宇田先生のウェルジュ？」</p> <p>意味のまとまりで読もうとしすぎて苦しそう。間をうまく使って。読んでしまった。伝える意識を。高槻市の無声化。イントネーションに注意。読むことに精一杯な印象。リード文はもっとゆっくり。長い文がうねる。高槻市の無声化。浮きが多い。「伴って」は中高アクセントです。無声化をあきらめないで。</p>
17	桃山学院	本間 健八	6位	<p>声の質が面白く、つい聞いてしまう。なめらかな読みで安定している。アクセントが怪しいところがある。少し自分の世界に入った読みになってしまった。マイクの扱いに注意。自然な発声を。「出場」の発音。表現を素直に。最終文がおさまりが悪く聞こえる。声が鼻にかかっている。声を作っている印象。内容が難しい。校内放送？全国大会の無声化。マイクをセットしながら小さな声で独り言を言わない方がよい。「そうです」のような伝聞は使わない。予選の話は全部削ってもいいと思います。「結果を収めました」のような飾りは、せつかくの時間の無駄遣いでは？無声化をあきらめないで。</p> <p>フシをつけて読んでるので正統派ではないが、味がある。うねりがある。早い。意味のまとまりを考えて。伝える意識を。声を使っていることが気になり、内容が入りづらい。課題のほうが積極的でした。語尾伸び注意。「今年」が低くて「10月」だけ高いのはおかしいです。音域を広く使うのはいいけど、どこで広く使うのが効果的かを考えてください。</p>
18	府箕面	寺尾 結梨	1位	<p>内容が社会的な関心ごとと高校生の活動に結びついていて、よく考えられている。声・滑舌ともはっきりしていてよい。やや早いので、文を減らしてゆっくりやってもよいのでは。興味のある原稿をしっかり伝えられていた。ややうわついた表現。内容がわかりやすい。長い文の処理に注意。「無駄遣い」を立てよう。内容が面白い。生徒にもっと焦点をあてて。明るくて良い。「捨てられる」が不明瞭。ところどころ聞きづらい単語がある。内容がよい。サ行に気をつけて。「3年生5人」のあとにプレスが必要と思います。「リング状の」次の「おやおや」が雑でした。「売ること」のあとの立て直しが不十分。「オランダやオーストラリア」も焦りすぎ。分量が多すぎたかもしれません。</p> <p>落ち着いて読んでいる。意味をよく理解して、流れをつかめている。あと少しテンポの工夫を。内容のかたまりに注意。もう少しゆっくり。プロミネンスは良い。やや早口に聞こえる。長い文は浮いたりうねったりすることがある。伝える意識がよく伝わる。もう少し元気に読んでもよい。1文目、「高槻市は」のあとにプレスが必要。吹かれに注意。ニュース文の練習が活かされている読み。</p>
19	プール	奥田 椋永	4位	<p>声が低く、響いて、聞きやすい。生卵のアクセント注意。内容もひきつけられ、構成もよく考えられている。語尾がやや単調で、表情が乏しくなる。原稿もスピードもちょうどよい。よく伝わった。文末がやや苦しい。中身をもう少し整理して。クイズから何を伝えたい？文末が消える部分がある。「番」が不明瞭。「はじまりました」が急に下がる。語尾が早く、急に下がる。アクセントが気になる。内容は良いが、文末のクセが気になる。主役のフルネームの使い方が雑です。「始めました」がつぶれました。他にも緩急が行き過ぎている箇所があります。「出来上がった」のあとのポーズが長すぎ。「生徒」ではなく「人」「このカードがあれば」のあとのプレスが余計だと思えます。「2学期は」のほうがかかったかな？</p> <p>よく意味をとって、切れ目や間もよい。アクセントやイントネーション注意。もう少し音域を広くとってよかったか。情報を伝える意識を。もう少しじっくり。やや一本調子。浮いている。上から下に。文のまとまりを考えて。「10月に」のあとのプレスは必要ありません。「会館の隣に将棋の駒」ではないと思えます。</p>
20	府池田	徳山 莉奈	5位	<p>声が高く、やすい。語尾の読みにクセがあり、文末が全部同じに聞こえて単調になる。原稿はよく考えてあり、ほどよい間でよく伝わる。文末の処理が不自然。低い声での表現が欲しい。うわつきが気になる。先生が伝えたいことは何？とどんどん声の後ろに下がる。広島〇〇？「8人」が不明瞭。もっと声を前にだしてほしい。「やみつきになるそうです」が急に下がる。文末の下がり方が気になる。「走ります」を最低音まで下がるうとしたのだと思いますが、あまり自然になりませんでした。「分担して」がふつうの言い方です。「本番に備えて毎日1時間」ではないと思えます。最低音まで下がるのは文末だけにしてください。陸上部員のコメントを使ったのは良い判断だと思います。</p> <p>滑舌よく、意味のまとまりで読んでいる。情報が伝わる。長い文の処理。長い文だと、浮いたりうねったりする。文末が気になる。音域を広く使えない場面がありました。無声化をあきらめないで。子音のSがthにならないように注意。助詞の「を」の発音は「お」です。</p>

第71回 NHK杯全国高校放送コンテスト大阪大会 決勝 アナウンス部門 審査結果および講評

上段は自分の原稿についての講評、下段は課題原稿についての講評

審査順	学校名	名前	得点/400	各審査員講評
21	四天東	藤田 悠里	268	<p>声量が大きくてよいが、発音がまとまって聞こえてしまう。ゆっくりはっきりと喋ろうという意識は大切にしつつ、放送にのせることを考えて、受け手のことも考えて。原稿がよくわかる。もう少し間がほしい。音が流れている。ややあわてている。情報を伝えて。マイクがやや近い？文末の息が続かない。一文が短い？一本調子。研修の紹介のみになってしまった。声に切れがほしい。ナ行が気になる。文と文との間のポーズがほしい。一語一語を丁寧にしてほしい。息の音が聞こえる。元気でよい。「この学校」が最適かどうか。研修内容を広く浅く紹介するような放送ではなく、何かに注目して掘り下げる放送のほうが、より興味を引くのでは？「ホームステイも楽しみだし」は無くてもいいかも。「来月」が良かったですね。わくわくする語り口は好印象でした。</p> <p>まとまりで読み切ることに精一杯に聞こえる。1フレーズの最後につかれた印象。意味の構造を考えて。テンポやポーズに工夫を。長い文がうねる。流れるようによんでしまっている。まとまりを考えて。ラ行に注意。「隣」の「とな」「するなど」の「るな」など、舌を使う音に翻弄されている箇所があります。「数多く」で一つの言葉です。具体例を丁寧に伝えようとしたのは分かりました。</p>
22	桃山学院	亀井 和佳奈	280	<p>声よく、発声安定している。いい声だが、声の幅をうまく使えていないので、意味がいまいち伝わってこない。間をもっと考えて。内容はよいが、言葉選びはこれでよい？語尾のよりを丁寧に。リードが長い。音の高低が不自然。プロジェクト名をもっと丁寧に。調子がついている。桃山〇〇？〇〇を回収？など名詞が聞き取れないことが多い。名詞が聞き取れないと内容が入ってこない。リード文が分かりにくいです。「により」「約」など、書き言葉が目立つ。「東予」も。「そうです」のような電文を不用意に使わない。「羽曳野市役所」は「びきのしや」を高く。6月に放送しているので、最後の2文は無くてもいいと思います。</p> <p>まとまりをよく考えているが、変なところで上がる。早い。文のまとまりを考えて。自然なイントネーションが身に着いていないように感じます。下からずり上がる読み方が癖にならないように注意。</p>
23	相愛	吉田 美鈴	275	<p>サ行の摩擦が大きい。声量はあって、響きがあり良い声。発音のはっきりしないところがある。原稿がよい。伝えようとする工夫も見られた。語尾が聞こえなくなるところがある。音のうわつき。図書館めぐり？この人を紹介する意味は？サ行に注意。浮いている。文末が急に下がる。発音が口の奥の方になっている。文末を無理に下げている印象。「通って」のほうがいいね。「あらま」に聞こえます。「これまでに…」は一息で言えると思います。コメント引用に入る前のポーズは長すぎだと思います。「行う」が最適かどうか。</p> <p>まとまりで読もうとすると、息や発音がついていかないところがある。長い文の処理と滑舌に注意。うねりに注意。高低をうまくつかってほしい。ダ行。「しょうぎ」のぎの音が不明瞭。短時間でよく対応できたと思います。文末の高さと、それ以外の助詞の高さが、しっかりと区別できていました。デザインが滑りました。</p>